

新年あけましておめでとうございます。

今年も、子どもたちの心と体の健康と成長のために、安心・安全でおいしい給食づくりに努めます。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 全国学校給食週間です!



1月24～30日までの1週間は「全国学校給食週間」です。学校給食は、明治22（1889）年に

山形県鶴岡市で初めて実施されて以来、各地に広がりましたが、戦争のため中断されました。戦後、食糧難による子どもの栄養状態の悪化を背景に、給食実施の必要性が指摘され、世界からも給食用物資の寄贈がありました。そして昭和22（1947）年、ついに学校給食は再開されたのです。世界からの善意に感謝の気持ちをあらためて示すとともに、学校給食が戦後再びスタートできたことの意義を考え、その発展を期し、また日本の学校給食の一番の特徴といえる教育の一環として給食が行われていることを、子どもたちだけでなく学校関係者全員があらためて再確認する意味でも、この「全国学校給食週間」の取り組みを大切にしたいと思います。

子どもたちの食生活を取り巻く環境が変化し、食塩のとりすぎ、肥満傾向や逆に若年女性のやせなどが懸念されている今日、学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるためにとっても重要な役割を果たしています。

龍郷町給食センターでは

学校給食週間の取組として、奄美大島や鹿児島島の地場産物を活用した料理や郷土料理を献立に組み入れています。

朝早く給食センターに納入される食材を子どもたちに直接見せられないので、写真を学校へお届けする予定です。食べ物が私たちの口に入る前の姿や、生産、加工に携わる人たちのことを想像しながら給食を食べてもらいたいと思います。

給食週間中の献立

- 22日・・・麦ごはん 大根のそぼろ煮 フル入り卵みそ
- 23日・・・さつまいもごはん 魚汁 ちゃんぽ餅
- 24日・・・麦ごはん さつまいも汁 しびのからし醤油 パパイア炒め
- 25日・・・麦ごはん マダ汁 豚骨の煮物 ふだん草の煮びたし
- 26日・・・鶏飯 切干大根のきび酢和え ねったぼ

## マザービーフを給食で使いました!

12/20の給食でマザービーフ(経産牛)を使ってマザービーフシチューを給食で出しました。今日使用した牛は龍郷町で育っていた牛だそうです。福井県にある『高島屋』さんのご協力のもと、給食で使用することが出来ました。



## 令和5年度かこしまの〈食〉推進事業の一環として、まこもを使ったメニューを献立に使いました!

12/1（金）

- ・中華丼
- ★大学まこも
- ・牛乳



12/8（金）

- ・麦ごはん
- ・キムチ鍋
- ★まこもサラダ

